

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月2日

上場取引所 JQ

上場会社名 グラウンド・ファイナンシャル・アドバイザー株式会社

コード番号 8783 URL <http://www.groundfa.com>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐藤明彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 平野公久

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

TEL 03-5532-1031

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	92	—	△128	—	△138	—	△111	—
21年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△7,427.35	—
21年3月期第3四半期	—	—

(注)当第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	920	898	85.7	52,434.52
21年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 788百万円 21年3月期 一百万円

(注)当第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	500.00	500.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	500.00	500.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230	—	△142	—	△139	—	△113	—	△7,547.52

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

(注)当第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載していません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社 (社名 21世紀アセットマネジメント株式会社) 除外 1社 (社名)
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|---------|-------------|---------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 16,045株 | 21年3月期 | 16,045株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 1,000株 | 21年3月期 | 1,000株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 15,045株 | 21年3月期第3四半期 | 15,772株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成することに伴い、連結業績予想を作成しております。なお、詳細につきましては、平成21年10月30日付「連結決算開始に伴う平成22年3月期連結業績予想及び個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
- 当第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しておりますので、「5. 四半期連結財務諸表」に記載されております前事業年度末及び前年同四半期の数値につきましては、前事業年度末及び前年同四半期に係る個別財務諸表の数値となっております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨今の金融・経済危機による世界的な景気の減速、急激な円高の進行等を背景とした企業収益の悪化、設備投資の停滞等が依然として続いており、旧政権から実施されている景気刺激策等により景気の持ち直しの兆しが見られるものの、雇用情勢の改善が見られず、先行き不安を払拭できない厳しい状況となっております。

このような環境のもと、当社におきましては、「金融モール」を新たな経営ビジョンとして掲げ、顧客に対して良質な金融商品や金融サービス等を提供するべく、その展開及び拡充に向けて注力して参りました。「金融モール」に集約される機能としては、①金融商品の製造・組成機能、②金融商品に係る運用機能、③金融商品の販売機能及び④助言機能（資金調達、M&A、事業拡張、事業再生等）があります。

具体的には、「金融モール」における機能の拡充、特に金融商品に係る製造・組成機能、運用機能及び販売機能を取り込むことを目的として、平成21年10月に21世紀アセットマネジメント株式会社を子会社化しました。同社はアセットマネジメント業務を主要業務として、グローバルマクロ戦略に強みを持ち、公募投資信託の他、年金基金等の機関投資家向け私募投資信託と投資一任契約による運用を中心とする独立の投信投資顧問会社であります。

また、助言機能の拡充を目的として、中銀法律事務所との中国関連事業に係る業務提携及び合弁会社設立に関する基本合意書の締結を平成21年10月に行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、営業収益92,680千円、経常損失138,778千円、四半期純損失111,744千円となりました。

また、営業収益における事業の種類別収益の内訳を示すと、次のとおりであります。

(千円未満切捨)

事業の内訳	当第3四半期連結累計期間
運用事業（千円）	31,716
助言事業（千円）	60,964
合計（千円）	92,680

なお、当第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同期比較は記載しておりません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は920,836千円となりました。主な項目としては現金及び預金546,661千円、投資有価証券205,407千円となっております。

負債は21,922千円となりました。主な項目としては営業未払金12,316千円、未払金6,146千円となっております。

純資産は四半期純損失の計上等に伴い898,914千円となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同期比較は記載しておりません。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は547,636千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は201,119千円となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失が133,348千円となったものの投資有価証券の償還等があったものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は34,805千円となりました。これは主に関係会社株式の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は7,772千円となりました。これは配当金の支払によるものであります。

なお、当第3四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同期比較は記載しておりません。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月14日付「平成21年3月期 決算短信（非連結）」にて発表いたしました平成22年3月期の個別業績予想を修正しております。また、平成22年3月期第3四半期決算より連結決算に移行いたしました。

詳細につきましては、平成21年10月30日付「連結決算開始に伴う平成22年3月期連結業績予想及び個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当第3四半期連結会計期間において、21世紀アセットマネジメント株式会社の株式（64.8%）を取得したため、同社を連結の範囲に含めております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表
 (当第3四半期連結会計期間末)

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末
 (平成21年12月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	546,661
営業未収入金	34,072
前払費用	9,075
未収還付法人税等	544
その他	9,489
貸倒引当金	△3,240
流動資産合計	596,603
固定資産	
有形固定資産	
建物	11,163
減価償却累計額	△3,590
建物(純額)	7,572
工具、器具及び備品	21,969
減価償却累計額	△16,639
工具、器具及び備品(純額)	5,330
有形固定資産合計	12,903
無形固定資産	
のれん	53,982
その他	661
無形固定資産合計	54,643
投資その他の資産	
投資有価証券	205,407
差入保証金	51,278
その他	15
貸倒引当金	△15
投資その他の資産合計	256,685
固定資産合計	324,232
資産合計	920,836
負債の部	
流動負債	
営業未払金	12,316
未払金	6,146
未払法人税等	1,662
預り金	1,796
流動負債合計	21,922
負債合計	21,922

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末
(平成21年12月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	313,675
資本剰余金	348,475
利益剰余金	151,457
自己株式	△24,730
株主資本合計	788,877
少数株主持分	110,036
純資産合計	898,914
負債純資産合計	920,836

(前事業年度末)

(単位：千円)

前事業年度末に係る
要約貸借対照表
(平成21年3月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	720,747
営業未収入金	665
有価証券	100,000
前払費用	4,398
未収還付法人税等	17,757
その他	6,997
流動資産合計	850,566
固定資産	
有形固定資産	
建物	5,239
減価償却累計額	△1,948
建物(純額)	3,290
工具、器具及び備品	4,269
減価償却累計額	△2,640
工具、器具及び備品(純額)	1,628
有形固定資産合計	4,919
無形固定資産	
電話加入権	88
ソフトウェア	104
無形固定資産合計	193
投資その他の資産	
投資有価証券	5,000
拠出金	10,000
破産更生債権等	2,045
差入保証金	44,115
貸倒引当金	△5,161
投資その他の資産合計	55,999
固定資産合計	61,112
資産合計	911,678
負債の部	
流動負債	
未払金	2,424
預り金	1,110
流動負債合計	3,534
負債合計	3,534

(単位：千円)

前事業年度末に係る
要約貸借対照表
(平成21年3月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	313,675
資本剰余金	348,475
利益剰余金	270,724
自己株式	△24,730
株主資本合計	908,144
純資産合計	908,144
負債純資産合計	911,678

(2) 四半期連結損益計算書
(前第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
営業収益	
営業収益	104,830
業務収益	90,917
その他の営業収益	13,913
営業費用	
販売費及び一般管理費	
役員報酬	23,580
給料	46,631
貸倒引当金繰入額	3,529
支払手数料	25,818
その他の販売費及び一般管理費	42,677
販売費及び一般管理費合計	142,236
営業損失(△)	△37,405
営業外収益	
受取利息	873
受取配当金	275
還付加算金	633
営業外収益合計	1,781
営業外費用	
支払手数料	284
営業外費用合計	284
経常損失(△)	△35,908
特別利益	
新株予約権戻入益	2,337
特別利益合計	2,337
特別損失	
投資有価証券評価損	32,045
特別損失合計	32,045
税引前四半期純損失(△)	△65,615
法人税、住民税及び事業税	217
法人税等調整額	2,557
法人税等合計	2,774
四半期純損失(△)	△68,390

(当第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成21年4月1日
至 平成21年12月31日)

営業収益	92,680
営業費用	
営業原価	27,606
販売費及び一般管理費	
役員報酬	26,852
給料	75,133
地代家賃	26,684
支払手数料	33,068
その他の販売費及び一般管理費	31,768
販売費及び一般管理費合計	193,507
営業費用合計	221,114
営業損失(△)	△128,433
営業外収益	
受取利息	140
受取配当金	275
還付加算金	576
未払配当金除斥益	310
雑収入	38
営業外収益合計	1,341
営業外費用	
支払手数料	7,500
貸倒引当金繰入額	3,240
その他	945
営業外費用合計	11,685
経常損失(△)	△138,778
特別利益	
貸倒引当金戻入額	2,030
その他	3,399
特別利益合計	5,429
税金等調整前四半期純損失(△)	△133,348
法人税、住民税及び事業税	455
法人税等合計	455
少数株主損失(△)	△22,059
四半期純損失(△)	△111,744

(前第3四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)
営業収益	
営業収益	28,096
業務収益	14,443
その他の営業収益	13,652
営業費用	
販売費及び一般管理費	
役員報酬	7,860
給料	15,447
貸倒引当金繰入額	1,225
支払手数料	7,604
その他の販売費及び一般管理費	13,804
販売費及び一般管理費合計	45,942
営業損失(△)	△17,845
営業外収益	
受取利息	98
営業外収益合計	98
営業外費用	
支払手数料	230
営業外費用合計	230
経常損失(△)	△17,977
税引前四半期純損失(△)	△17,977
法人税、住民税及び事業税	72
法人税等合計	72
四半期純損失(△)	△18,050

(当第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(自 平成21年10月1日
至 平成21年12月31日)

営業収益	71,792
営業費用	
営業原価	27,606
販売費及び一般管理費	
役員報酬	13,868
給料	42,919
地代家賃	10,684
支払手数料	13,526
その他の販売費及び一般管理費	19,727
販売費及び一般管理費合計	100,727
営業費用合計	128,334
営業損失(△)	△56,541
営業外収益	
受取利息	7
雑収入	38
営業外収益合計	45
営業外費用	
支払手数料	7,500
貸倒引当金繰入額	3,240
その他	945
営業外費用合計	11,685
経常損失(△)	△68,181
特別利益	
その他	3,399
特別利益合計	3,399
税金等調整前四半期純損失(△)	△64,782
法人税、住民税及び事業税	310
法人税等合計	310
少数株主損失(△)	△22,059
四半期純損失(△)	△43,033

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
(前第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△65,615
減価償却費	979
ストックオプション費用	240
新株予約権戻入益	△2,337
投資有価証券評価損益(△は益)	32,045
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,529
受取利息及び受取配当金	△1,148
営業債権の増減額(△は増加)	8,915
未払金の増減額(△は減少)	411
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,091
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△2,303
その他	△1,312
小計	△24,504
利息及び配当金の受取額	1,148
法人税等の支払額	△17,787
法人税等の還付額	18,057
営業活動によるキャッシュ・フロー	△23,085
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資活動によるキャッシュ・フロー	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△24,730
配当金の支払額	△15,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,630
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△63,716
現金及び現金同等物の期首残高	839,040
現金及び現金同等物の四半期末残高	775,324

(当第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成21年4月1日
至 平成21年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△133,348
のれん償却額	2,841
減価償却費	1,581
支払手数料	7,500
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,240
受取利息及び受取配当金	△415
営業債権の増減額(△は増加)	△9,977
営業債務の増減額(△は減少)	1,676
未払金の増減額(△は減少)	2,564
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,734
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△100,000
破産更生債権等の増減額(△は増加)	2,030
その他	2,237
小計	△218,335
利息及び配当金の受取額	415
法人税等の支払額	△1,364
法人税等の還付額	18,164
営業活動によるキャッシュ・フロー	△201,119
投資活動によるキャッシュ・フロー	
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	15,846
抛出金の回収による収入	6,853
差入保証金の回収による収入	12,105
投資活動によるキャッシュ・フロー	34,805
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△7,772
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,772
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△174,086
現金及び現金同等物の期首残高	721,722
現金及び現金同等物の四半期末残高	547,636

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	運用事業 (千円)	助言事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に対する営業収益	31,716	60,964	92,680	—	92,680
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	31,716	60,964	92,680	—	92,680
営業利益又は営業損失(△)	△53,624	△74,809	△128,433	—	△128,433

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主要内容

運用事業 — 投資信託委託業務及び投資顧問業務

助言事業 — 不動産証券化に係るアレンジャー業務及び資金調達、M&A、事業拡張及び事業再生等に係る業務

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。